

| | |
|-------|---|
| 調査事業名 | 投資事業有限責任組合をシードファンドとした復興支援コミュニティファンドの組成事業 |
| 対象地域 | 福島県いわき市、北茨城市や常総市をはじめとする茨城県全域 |
| 応募団体名 | 特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモンズ(代表団体)、株式会社ソーシャルビジネスパートナーズ |

◆計画概要

復興支援に資する事業に対する市民からの「志ある投資」を募りやすい環境の整備を目指し、震災復興を支援するシードファンドの組成、復興支援ファンドの投融資先として適切な事業の有識者による選定、選定された個々の復興事業に対して市民から出資を募るファンド等の仕組みの構築及び適切な運営に対するシードファンドによる資金的・非資金的支援を行う。

◆実施結果

平成23年度の主な活動

- 「常磐震災復興支援ファンド(仮)」(シードファンド)の組成
 - ・適格なファンドを作るための検討(金融庁ヒアリング等)
 - ・シードファンドを含めたスキームの作成
 - ・金融機関へのヒアリング
 - ・地域円卓会議参加者へのヒアリング
 - ・円卓会議の開催
- 復興支援事業(投融資対象)の選定
 - ・被災地での情報収集
 - ・個別事業案件の検討

※地域円卓会議in茨城
 多様な立場の人が、茨城の地域課題解決を目指して議論する場
 構成: NPO法人、商工会議所、地域金融機関、労働組合、自治体等

地域円卓会議でのマルチステークホルダーのネットワークを活用し、金融機関や各種団体と協議等を行い、地域課題の解決を目標に掲げ、コミュニティファンドを活用した地域づくりの促進を目指した

◆成果

- 復興支援事業の案件数が十分でなく、シードファンド設立には至らなかったが、事業案件数の発掘及び事業支援のパートナーとなりうる、地域のマルチステークホルダーによる社会的事業支援プラットフォームのスタートラインに立てた。
- プラットフォームに地域金融機関を巻き込むことができ出資候補案件発掘等、今後の展開が期待できる。

